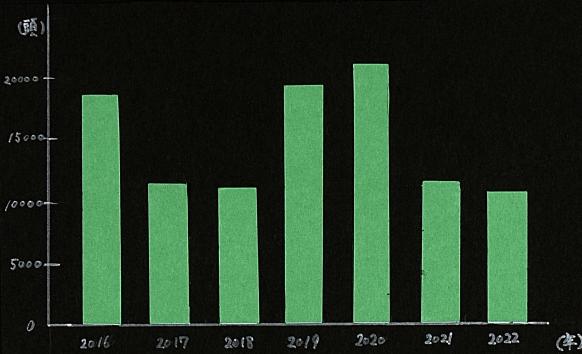


ツキノワグマ

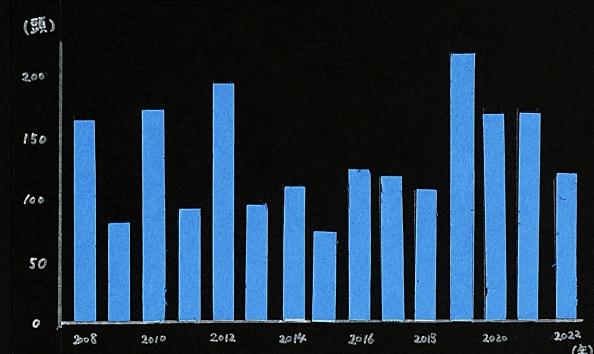


との共存は可能か

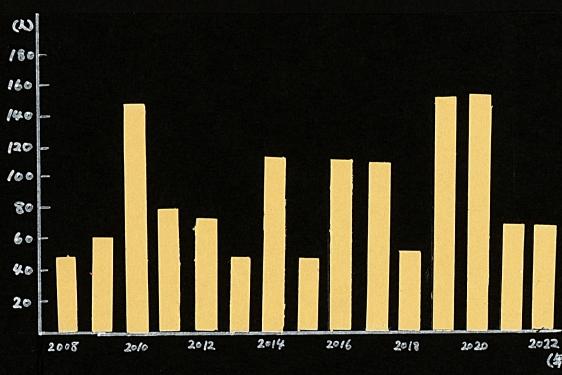
1. ツキノワグマのデータ



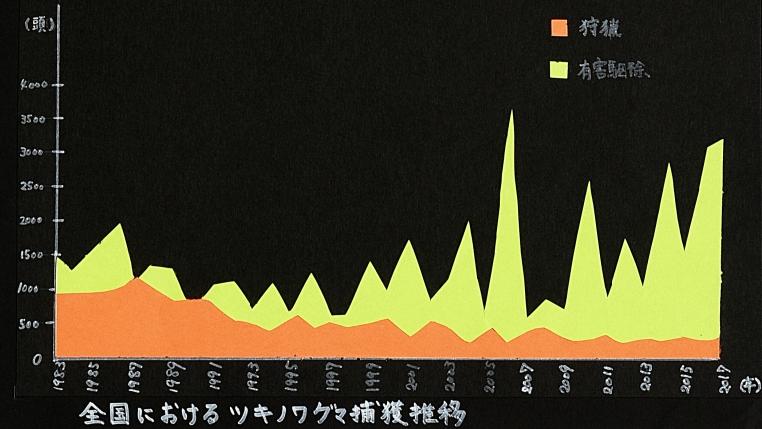
全国におけるツキノワグマ出没・目撃状況



山梨県におけるツキノワグマ出没・目撃状況

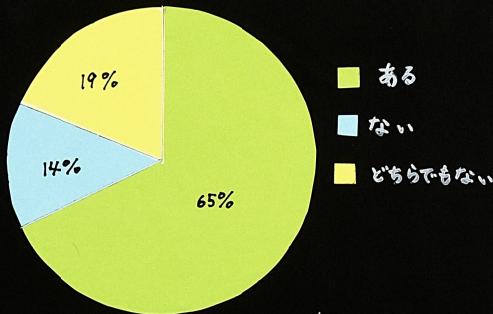


全国におけるツキノワグマによる人身被害

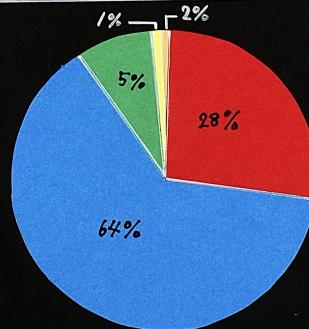


全国におけるツキノワグマ捕獲推移

2. ツキノワグマに対する人々の意識 (甲賀中生、甲賀中生の家族 96人 アンケート調査実施)

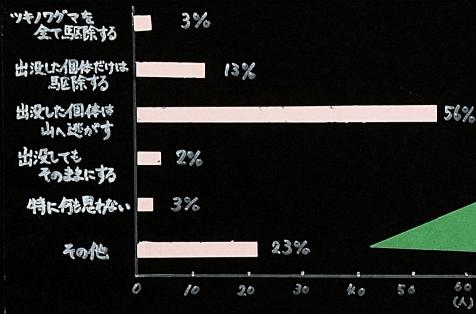


Q ツキノワグマのニュースに興味はあるか



- 大変な問題である
- 問題である
- 問題ではない
- 全く問題ではない
- 自分には関係ない、特に何も思わない

Q ツキノワグマが出没することについて、どう思うか



Q 今後、ツキノワグマへどのように対応していくべきか

- ツキノワグマの数を減らす
- 街へ降りられないよう柵を作る
- 森を豊かにして、クマが生活できる環境を整える
- 人間の行動を見直す
- 人間とツキノワグマの生息地を分ける
- クマと居合わせたとき、どのような対応をとるか分かるようにする
- 保護地域を作る...等

3.まとめ

- ツキノワグマが人間に与える影響は大きく、駆除をしていても被害は減っていない
- ツキノワグマについて興味を持っている人が全体の半数以上を占めているしかし、興味を持っていない人が一部いることも事実
- ツキノワグマを撲滅するためには必要な「全ての人から興味」と「理解」を得られていないため、今はまだ共存是不可能だと思う
- 各種な人がたくさんの意見を出し合ったり、共存を目指す努力を理解すれば、共存も可能になると思う。

4.出典

- 第5期山梨県ツキノワグマ保護管理指針
- 近年のツキノワグマ出没・目撃及び捕獲状況
- クマ類の出没情報について(過預測) ロクマ類による人身被害について(過預測)